

大原スポーツ公務員専門学校松本校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原簿記学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

- 【学園名称】 学校法人 大原学園 理事長 中川和久
【学校名称】 大原スポーツ公務員専門学校松本校 校長 沼木慎二
【所在地】 ①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田 1-2-10 TEL 03-6740-0008
②学校 〒390-0815 長野県松本市本庄 1-1-5 TEL 0263-50-6633
【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立、
2015年長野県松本市に大原簿記スポーツ公務員学校松本校を開校。
【設置校等】 グループ校総数 109校 (2019年4月1日現在)
①大原学園設置校[81校] 教職員総数 1,785名

■北海道 4校

札幌 大原簿記情報専門学校札幌校
札幌 大原医療福祉専門学校
札幌 大原法律公務員専門学校
函館 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校

■東北 4校

盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校

■関東 30校

水道橋 大原大学院大学(会計専門職大学院)
水道橋 大原学園高等学校(通信制・通学型高校)
府中 府中ひばり幼稚園(年少・年中・年長)
船堀 大原日本語学院(日本語学校)
水道橋 大原簿記学校
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校
水道橋 東京情報クリエイター工学院専門学校
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校
水道橋 大原法律専門学校
水道橋 東京アニメーター学院専門学校
池袋 大原情報ビジネス専門学校
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校

■北陸 8校

福井 大原簿記法律専門学校福井校
福井 大原テクノデザインアート専門学校
福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校
福井 大原キャリアビジネス&ペット専門学校
金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校
金沢 大原情報デザインアート専門学校金沢校
金沢 大原美容&ビューティー・ブライダル専門学校
金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校

■関西 17校

新大阪 大原簿記専門学校大阪校
新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校
新大阪 大阪保育こども教育専門学校
新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校
難波 大原簿記法律専門学校難波校
難波 大原情報デザインアート専門学校
難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校
難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
梅田 大原簿記法律専門学校梅田校
梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校
神戸 大原簿記専門学校神戸校
京都 大原簿記法律専門学校京都校
京都 大原スポーツ&メディカル専門学校京都校
和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校
和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校
姫路 大原簿記情報法律専門学校姫路校*

横 浜 大原法律公務員専門学校横浜校
 千 葉 大原簿記公務員専門学校千葉校
 千 葉 大原医療秘書福祉専門学校千葉校
 津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校
 柏 大原簿記法律専門学校柏校
 大 宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校
 大 宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校
 大 宮 大原子ども専門学校
 大 宮 大原法律公務員専門学校大宮校
 水 戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校
 水 戸 大原医療福祉専門学校水戸校
 宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校
 宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
 高 崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
 高 崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲 府 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校甲府校
 甲 府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校
 長 野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校
 長 野 大原スポーツ公務員専門学校
 松 本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校
 松 本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

姫 路 大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校*

■山 陽 2校

岡 山 大原ビジネス公務員専門学校岡山校
 姫 路 岡山情報ITクリエイター専門学校

■九 州 11校

福 岡 大原簿記情報専門学校福岡校
 福 岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校
 福 岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校
 小 倉 大原簿記公務員専門学校小倉校
 小 倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校
 八 幡 大原自動車・スポーツ専門学校
 大 分 大原簿記公務員専門学校大分校
 大 分 大原医療介護福祉専門学校大分校
 熊 本 大原簿記情報専門学校熊本校
 熊 本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校
 熊 本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

* 2020年4月開校予定 認可申請中

②大原グループ関連校 (28校)

■東 北 3校

仙 台 仙台大原簿記情報公務員専門学校
 仙 台 仙台大原公務員ゼミナール
 仙 台 仙台大原ライセンススクール

■関 東 4校

水道橋 大原予備校
 早稲田 資格の大原 早稲田校
 新 宿 資格の大原 新宿校
 横 浜 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新 潟 大原簿記公務員専門学校新潟校
 新 潟 大原医療秘書専門学校新潟校

■北 陸 1校

富 山 富山大原簿記公務員医療専門学校

■東 海 15校

静 岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校
 静 岡 大原法律公務員専門学校静岡校
 静 岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校
 浜 松 大原簿記情報医療専門学校浜松校
 浜 松 大原法律公務員専門学校浜松校
 浜 松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校
 沼 津 大原公務員医療観光専門学校沼津校
 沼 津 大原介護福祉専門学校沼津校
 名古屋 大原簿記情報医療専門学校
 名古屋 大原法律公務員専門学校
 名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
 岐 阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校
 岐 阜 大原法律公務員専門学校岐阜校
 津 大原簿記医療観光専門学校津校
 津 大原法律公務員専門学校津校

■四 国 1校

松 山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮 崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校
 那 覇 沖縄大原簿記公務員専門学校

③大原グループ研修所 (3ヶ所)

川崎 大原学園登戸研修所 菅平 大原菅平ビガークラブ 富士宮 大原富士宮ビガークラブ

(2) 教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

- 校訓 『感奮興起』感動は感謝を育み、奮闘は成功の一步となる。興味は才能を開花させ、起動で人は自立する。
- 目的 『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、地域社会で有為な人材を育成する』ことを目的としています。
- 教育ストーリー
 大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。
 - ★第一段階『成功体験期』
 初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。
 - ★第二段階前期『専門学習期』
 成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。
 - ★第二段階後期『実践期』
 専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。
 - ★第三段階『入社準備（PCP）期』
 専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2005(平成 17 年)	立川校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更	2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更		医療秘書福祉大宮校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校（以下「開校」を略する。）		保育医療福祉福岡校
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
	府中ひばり幼稚園を開園		福井校
1985(昭和 60 年)	横浜校	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1987(昭和 62 年)	札幌校		千葉校
1989(平成元年)	池袋校		長野校(菅平校移転)
1990(平成 2 年)	菅平校		大阪歯科衛生学院
	福岡校		スポーツ&メディカルヘルス難波校
1991(平成 3 年)	津田沼校		スポーツ&メディカル京都校
	大宮校		和歌山校
1995(平成 7 年)	法律東京校	2010(平成 22 年)	函館校
1996(平成 8 年)	柏校	2011(平成 23 年)	高崎校
1997(平成 9 年)	町田校		金沢校
	法律公務員大宮校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校	2013(平成 25 年)	水戸校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校		八幡校
	法律公務員横浜校	2014(平成 26 年)	大分校

2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校 神戸校	2015(平成 27 年)	盛岡校 松本校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校 医療秘書福祉保育東京校 京都校 スポーツ公務員福岡校 簿記公務員小倉校	2016(平成 28 年)	姫路校 甲府校 熊本校
2003(平成 15 年)	大原日本語学院 簿記法律難波校 情報デザインアート難波校	2017(平成 29 年)	山形校 東京ホテル・トラベル校 東京アニメ校
2004(平成 16 年)	梅田校 医療福祉製菓梅田校	2019(平成 31 年)	東京情報校 自動車大分校

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
スポーツ学科	40名	80名
公務員学科 2年制	40名	80名
公務員学科 1年制	40名	40名
合計	160名	200名

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ① 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者も含む。）
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 修業年限が3年以上の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧ 学校教育法第90条第2項の規程により大学に入学したものであって、本校における教育をうけるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨ 本校の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年4月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ①本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他の書類に必要事項を記載し、入学選考料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
- ②前号の手続きを終了した者に対して書類審査又は必要に応じて試験を行い、入学者を決定する。
- ③本校に入学を許可された者は、入学許可の日から2週間以内に入学金を添え入学手続きをとらなければならない。

(3) カリキュラム

① スポーツ学科

総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間) 週 25 時間

② 公務員学科 2年制

総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間) 週 25 時間

③ 公務員学科 1年制

総履修時間 1,000 時間 週 25 時間

(4) 進級、卒業要件等

本校に在学し、下記に定める授業時数以上履修し、かつ、その該当する所定の授業科目について各学年末における試験に合格して卒業資格を得た者には、卒業証書を授与する。

① 公務員学科 1年制 900時間

② 公務員学科 2年制 1,800時間

③ スポーツ学科 1,800時間

(5) 専門士の称号付与

- ① スポーツ学科及び公務員学科 2年制を卒業された方には「専門士 (文化・教養専門課程)」の称号が付与されます。

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

スポーツ系試験：JATI 認定トレーニング指導者・チャンピオンストラクター、
NAUI スクーバダイバー、SAJ バッジテストなど

法律行政系試験：各種公務員採用試験

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績 (2018 年度大原学園グループ実績)

スポーツ系試験：チャンピオンストラクター 292 名

JATI 認定トレーニング指導者 52 名

公務員試験：1次試験ののべ合格者 19,667名

【試験区分別】

国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等 1,676名

国家（高卒程度）・地方初級等 17,991名

【職種別】

都道府県庁等職員 1,453名

市役所・区役所等職員 3,018名

警察官・消防官・自衛官等 12,437名

国家公務員等 2,759名

(8) 卒業生の進路（2019年3月卒業生大原学園グループ実績：2019年3月31日現在）

①全国専門課程公務員試験1次合格者 95.0%（受験者5,929名中5,636名）

②首都圏・東北専門課程公務員試験1次合格率 96.7%（受験者2,593名中2,510名）

③全国専門課程就職率 99.2%（就職希望者5,641名中5,601名）

④首都圏・東北専門課程就職率 99.5%（就職希望者2,582名中2,571名）

⑤主な就職先

(株)東京ドームスポーツ、(株)東祥(ホリデイスポーツクラブ)、(株)globeコーポレーション(株)、(株)玉扇グローバル、(株)ハイパーフィットネス、日本郵便(株)、信州諏訪農業協同組合、国家公務員専門職税務、自衛隊自衛官候補生、松本広域連合消防、飯田広域連合消防、上伊那広域連合消防、長野県警察官、長野県警察事務、松本市行政事務

他多数の公官庁・優良企業に内定。

3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在席しています。

校長1名

教員6名以上

事務職員2名以上

(2) 教職員の専門性

① 保有資格：NSCAまたはJATIと同等以上の資格を有する。

② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識 スポーツ、マーケティング

(イ) 指導力 講義力研修、指導力研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1年生4月～7月：就職の心構え、自己分析、SPIP-3対策テスト（MSR-P I・II）
- ③ 1年生8月～12月：自己分析、自己PR作成、面接練習、業界研修・企業研究
- ④ 1年生1月～3月：学内企業セミナー、業界研修・企業研究
- ⑤ 2年生4月～8月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
- ⑥ 2年生9月～1月：P-C-P（プレ・キャリア・プログラム）教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
一般トレーニング実技 水泳実技、キャンプ実習 専門コンディショニング	スポーツ学科	1年次	150時間	有限会社セブンシーズ 株式会社ルネサンス
企業体験実習 (マーケティング)	スポーツ学科	2年次	200時間	イオンリテール 株式会社
基礎社会Ⅱ（経済）	公務員学科	1年次	30～40時	日本大学

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

- ① 企業等と連携した支援
 - (ア) スーツセミナー
 - (イ) 学内企業セミナー
 - (ウ) 学内採用説明会・採用試験

- ② 担任による就職支援
 - (ア) 自己分析面談、自己PR作成支援
 - (イ) 求人紹介
 - (ウ) 志望企業研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月～11月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 11月・・・AOC 電卓競技大会、
- 12月・・・海外研修
- 1月・・・スキー&スノボツアー
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

① クラブ活動

- 野球部・・・専門学校野球大会出場
- サッカー部・・・専門学校サッカー大会出場
- バスケット部・・・専門学校バスケット大会出場
- バレー部・・・専門学校バレー大会出場
- 電卓部・・・AOC 電卓競技大会出場

② 地域貢献

松本ぼんぼんへの参加、セイジオザワ松本フェスティバル等の各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感をなどの把握にも務めています。

(2) 就職教育、

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・就学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000円 (入学手続き時に納入)

系統・コース	納入 時期 費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2018年8月31日		2019年2月28日	2019年8月31日		
■コンピュータ& ビジネス系 ■情報処理系	授業料	290,000	290,000	580,000	290,000	290,000	580,000	1,160,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000	200,000
	実習・演習費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000	280,000
	計	450,000	450,000	900,000	450,000	450,000	900,000	1,800,000
■会計士・税理士系 ■公務員系	授業料	290,000	290,000	580,000	290,000	290,000	580,000	1,160,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000	200,000
	実習・演習費	10,000	10,000	20,000	10,000	10,000	20,000	40,000
	計	390,000	390,000	780,000	390,000	390,000	780,000	1,560,000
■医療系	授業料	290,000	290,000	580,000	290,000	290,000	580,000	1,160,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000	200,000
	実習・演習費	20,000	20,000	40,000	20,000	20,000	40,000	80,000
	計	400,000	400,000	800,000	400,000	400,000	800,000	1,600,000
■福祉系	授業料	290,000	290,000	580,000	290,000	290,000	580,000	1,160,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
	実習・演習費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000	200,000
	計	480,000	480,000	960,000	400,000	400,000	960,000	1,920,000
スポーツ系	授業料	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000	1,200,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000	200,000
	実習・演習費	135,000	135,000	270,000	135,000	135,000	270,000	540,000
	計	525,000	525,000	1,050,000	525,000	525,000	1,050,000	2,100,000

※上記のほか、資格試験の受験料（試験ごとに1,000円～20,000円程度）、電卓検定対策教材（5,000円程度）学外研修費（20,000円程度）、卒業諸費（30,000円程度）はその都度実費をご負担頂きます。

(2) 奨学金、授業減免等

① 試験による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

② 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

③ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

8. 学校の財務

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf>

9. 学校評価

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原スポーツ公務員専門学校松本校

〒390-0815 長野県松本市本庄1-1-5 TEL0263-50-6633